

ハノイ市環状3号線整備計画（マイジックータンロン南間）【ベトナム】

施策所管局課 国別開発協力第一課

評価年月日 令和6年4月

1 案件概要	
(1) 供与国名	ベトナム社会主義共和国
(2) 案件名	ハノイ市環状3号線整備計画（マイジックータンロン南間）
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日、供与条件などを含む	ベトナムの首都ハノイ市において、環状3号線道路のマイジック交差点からタンロン南までの区間に高速道路を整備すること等により、ハノイ市において増加する交通需要への対応及び渋滞解消を図り、もって同地域の経済発展に寄与するものである。 案件の内容 ・土木工事、高速道路（高架を含む延長約5km）の整備等 ・コンサルティング・サービス ア 閣議決定日：平成25年12月13日 イ 供与限度額：205.91億円 ウ 金利：1.40%（コンサルティング・サービスについては、0.01%） エ 償還（据置）期間：30（10）年 オ 調達条件：一般アンタイド
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	ア 社会ニーズの現状 本事業計画当初、ハノイ市内の道路交通量の急増により市内の交通渋滞が深刻化し、効率的な経済社会活動が阻害されており、周辺地域からハノイ市へ流入する交通を抑制し、周辺地域間の交通を円滑化するために、同市における環状道路ネットワークの整備が必要とされていた。 現在、ハノイ市では周辺地域からの流入などにより交通量が増大しており、通勤時間帯を中心に市内の交通渋滞が引き続き慢性化している。市内一部道路では、交通容量の6～8倍が観測されており、本事業による流入交

	通量の抑制、周辺地域間の交通円滑化のニーズは、引き続き存在する。 イ 事業遅延に関する経緯・現状 本事業は、当初計画のスコープについてはコンサルタント及びコントラクターの調達手続きの長期化等により約2年の遅延が生じたものの、2020年9月に完工済み。その後、効果増大のためのランプフライオーバーなどの追加工事を2020年11月から実施したが、2024年3月末に完工しており、計画どおり貸付完了予定。
(2) 今後の対応方針	本件に関する社会的ニーズが引き続きあり、事業完成後は当初予定通りの効果が見込まれる。また、追加工事も2024年3月末に完工済みであり、貸付実行期限(2024年5月22日)内に支払も完了予定。
3 政策評価を行う過程において使用した資料等	・ 交換公文 ・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 ・ 政策評価法に基づく事前評価書 ・ 国際協力機構の案件検索 ・ 国際協力機構の事業事前評価表 ・ そのほか国際協力機構から提出された資料